

A区分・C区分共通  
No.1(実演芸術・メディア芸術)

令和6年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(実演芸術・メディア芸術 共通)

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	舞踊	種目	バレエ
----	----	----	-----

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分
------	-----

複数申請の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、申請企画数から除く

複数申請の有無	有	申請総企画数	4企画
---------	---	--------	-----

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	公演の実施時期が重複しても、複数の企画を実施可能
--------------------	--------------------------

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	イッパンザイダンホウジンタニモモコバレエダン 一般財団法人谷桃子バレエ団	団体ウェブサイトURL <a href="https://www.tanimomoko-ballet.or.jp">https://www.tanimomoko-ballet.or.jp</a>
代表者職・氏名	代表理事・田代仁美	
制作団体所在地	〒 158-0083 最寄り駅(バス停) 自由が丘	
	東京都世田谷区奥沢5丁目23番20号 バロンズコート自由が丘B1	
電話番号	03-6890-1180	
ふりがな 公演団体名	タニモモコバレエダン 谷桃子バレエ団	団体ウェブサイトURL <a href="https://www.tanimomoko-ballet.or.jp">https://www.tanimomoko-ballet.or.jp</a>
代表者職・氏名	代表理事・田代仁美	
公演団体所在地	〒 158-0083 最寄り駅(バス停) 自由が丘	
	東京都世田谷区奥沢5丁目23番20号 バロンズコート自由が丘B1	
制作団体 設立年月	2014年7月	
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等
	代表理事 田代仁美 理事 島貫宏昌 理事 高部尚子	(団体構成員) 団員:150名 団教師:11名、総務・制作:5名 (加入条件)一般公募入団テストにより団幹部が協議、選考する。
事務体制 事務(制作)専任担当の有無	他の業務と兼任の担当者を置く	本事業担当者名 三木雄馬
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理担当者名 濱口昌彦

本申請にかかる連絡先  
(メールアドレス)

[info@tmbc.or.jp](mailto:info@tmbc.or.jp)

制作団体沿革	<p>1949(昭和24)年、東京バレエ団のプリマバレリーナとして活躍していた谷桃子が独立し、谷桃子バレエ団を創立。</p> <p>1997(平成9)年8月4日有限会社谷桃子バレエ団研究所として設立現在に至る。</p> <p>創立以来、毎年のように自主公演を続け、2009年及び10年には創立60周年記念として、古典と創作による6作品の公演を行い、「レ・ミゼラブル」に対し第65回文化庁芸術祭大賞が授与された。</p> <p>2014(平成26)年7月1日一般財団法人谷桃子バレエ団を設立。団の芸術活動及び古典、創作を含むクラシックバレエの普及を目的とし、近年ではDREAM PROJECTと称して全国の子供たちが本物のバレエに触れながら劇場での公演に参加する場所を提供し、育成にも意欲的に取り組んでいる。</p>		
学校等における公演実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成20年11月19日、平成23年11月10日、藤沢市民会館(1,380) 鶴沼高等学校「白鳥の湖」全幕</li> <li>・文化芸術による子供育成総合事業(巡回公演事業)B区分 令和元年～令和3年度</li> <li>・子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業 令和3年度</li> <li><b>令和4年度</b></li> <li>・文化芸術による子供育成推進事業(巡回公演事業)A,C区分</li> <li>・文化芸術による子供育成推進事業(芸術家派遣事業)</li> <li>・文化芸術による子供育成推進事業 子供のための芸術鑑賞・体験再興事業 令和4年度</li> <li>・文化芸術による子供育成推進事業 文化施設等活用事業</li> <li>・子供を笑顔にするプロジェクト 東京都内学校 全9校</li> <li><b>令和5年度</b></li> <li>・舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)B,C区分</li> <li>・笑顔と学びの体験活動プロジェクト 東京都内 全5校</li> </ul>		
特別支援学校等における公演実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成20年10月29日 沖縄県西崎養護学校</li> <li>・平成21年10月23日 徳島県立聾学校</li> <li>・平成23年10月13日 滋賀県立草津養護学校</li> <li>・平成24年10月15日 富山県立富山聴覚総合支援学校</li> <li>・平成29年11月16日 埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園</li> </ul>		
参考資料の有無	申請する演目のWEB公開資料	有	
	※公開資料有の場合URL	<a href="https://vimeo.com/775720135?share=cop">https://vimeo.com/775720135?share=cop</a> <u>Y</u>	
	※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:	
		PW:	TMB_LesMiserables

## 公演・ワークショップの内容

【公演団体名

谷桃子バレエ団

】

対象	小学生(低学年)	○	/	
	小学生(中学年)	○		
	小学生(高学年)	○		
	中学生	○		
企画名	バレエ「LesMiserables」～ああ無情～			
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	<p>【第1部:体験と実演】 バレエの基本的な歴史や用語を伝えながら、普段バレリーナがどのようなトレーニングをバレエダンサーが行っているのか?聞いたことはあるけどパドドゥって何?マイムって何?といったことを解説をしながら実演し、実際に体験していきます。</p> <p>【第2部:LesMiserables～ああ無情】 バレエが大きく発展したフランスの19世紀を描いたヴィクトル・ユゴーの原作を元にバレエ化された作品です。</p> <p>作曲:アルフレット・シュニトケ他 脚本/演出/振付:高部尚子 振付助手:三木雄馬/日原永美子 バレエミストレス:斎藤加津代/大塚礼子/日原永美子 バレエマスター:齊藤拓/岩上純/三木雄馬</p> <p style="text-align: right;">公演時間 90 分</p>			
著作権、上演権利等の 許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否	該当なし	該当コンテンツ名	
	該当事項がある場合	権利者名	許諾確認状況	
演目概要	2部構成【第1部:”体験と実演”】司会者が分かりやすくバレエの歴史や音楽との関係を伝えます(共演内容)・バレエの基本動作・言葉を使わない”マイム”・男性が女性と踊る”パドドゥ”にてサポート 【第2部:LesMiserables～ああ無情～】ヴィクトル・ユゴーの原作を元にバレエ化した作品で。文化庁芸術祭舞踊部門大賞を受賞した作品を、新たに学校に向けて再演出再編成した作品です。フランス革命の動乱の中を生きる人々の尊い感情を細部まで描いた作品です。			
演目選択理由	本作は文学的作品であると同時に、今現在も無くならない社会における独裁的な情勢や支配的な思想、それによって苦しむのは民衆だという現代社会へのメッセージを芸術を通して児童生徒たちに誤解なく届けることを目的としています。一方的な理解ではなく、司法にも民衆にも正義があるからこそ起きる対立があり、どちらも同じ人間であるという事を通じて互いに学び、尊重することが出来るということを芸術鑑賞を通じて実感していただきたいと思っています。この作品を上演することにより、目を向けていなかった分野への視界が広がり、豊かな心の育成と文化芸術への関心を高め、将来の夢を広げるきっかけの一つになると考え選びました。			
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	公演後の記念撮影、事前希望者を募りバレエメイク体験を行います。 第1部ではプロのダンサーとペアでのマイム体験(お芝居)、サポートにて共演してもらいます。 司会者が分かりやすく解説し、地元の言葉を使ったアレンジなども行います。 児童たちは観客でありながら、体験や共演の際にはステージに上がることが出来るようになっており、第2部では騒乱のシーンなどでの共演を予定しています。			
出演者	出演者30名 スタッフ25名 別途キャスト表にて提出			
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含	出演者: 30 名 スタッフ: 26 名	運搬	積載量: 4 t 車長: 8,8 m	

記

合計: 56 名

台数: 2 台

本公演 会場設営の所要時間 (タイムスケジュール) の目安	前日仕込み	有	前日仕込み所要時間		4	時間程度
	到着	仕込み	上演	内休憩	撤去	退出
	9:00	9:00~12:30	13:30~15:00	10	~16:30	16時30分

※本公演時間の目安は、午後、概ね2時限分程度です。

本公演 実施可能日数目安  ※実施可能時期については、採択決定後に確認します。(大幅な変更は認められません)	6月	7月	8月	9月	10月	
	5日	10日		10日	15日	
	11月	12月	1月	計	75日	
	15日	15日	5日			

※平日の実施可能日数目安をご記載ください。

児童・生徒の 参加可能人数	本公演	共演人数目安	30
		鑑賞人数目安	500



公演に係るビジュアルイメージ  
(舞台の規模や演出がわかる写真)



※採択決定後、図面等の提出をお願いします。





## 【公演団体名 谷桃子バレエ団 】

児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	150～200人
<p><b>ワークショップ実施形態及び内容</b></p>	<p>ワークショップではバレエの基本の型と簡単なマイム(お芝居)を覚えて、体を動かしながら体験してもらいます。</p> <p>実施場所は体育館、又は児童が体験するのに十分なスペースが取れるエリアで行っています。床に座ることもあるので、屋外など天候に左右される場所での実施は理由を説明して、遠慮させていただいています。</p> <p>最初にバレエを経験したことがあるか？観たことはあるか？といった部分から、身近のどのような文化や競技にバレエが関わっているのかを知ってもらいます。</p> <p>次に体育でもやるようなストレッチを行います。ここにバレエのストレッチを織り交ぜて短い時間で起きる体の変化を体験してもらいます。</p> <p>そこから、バレエの基本の足の「型」と手の「型」を教えて児童と一緒に音楽に合わせて振付をし、実際にバレエのレッスンを一緒に行います。</p> <p>チームに分かれてゲーム的な要素、音楽カウントの教え方などを織り交ぜながら、楽しんで学習と体験ができる内容となっています。</p> <p>また、本公演で「共演」する際のベース部分もワークショップで学習するので、本公演までに児童生徒が復習しながら想像を膨らませて楽しみに待てるようになっていきます。</p> <p>実施時間は基本的に小学校45分、中学校50分の1時限分の時間となっています。</p> <p>実施対象は本公演を鑑賞する児童生徒全員を推奨しています。広さ等の都合で学年を選ばなければならない場合には本公演で「共演」を予定している学年に受けてもらうことが効果的になります。</p> <p>さらに、ワークショップ時に本公演の演目に関わる楽曲をCDで学校に教材として提供しており、音楽の時間や、給食時間中などの放送の時間で活用してもらい、音楽に慣れていきながら、同時にどのような踊りなのか想像を膨らませられるように子供の「イメージする力」を引き出された状態で本公演の体験鑑賞に繋がるように工夫しています。</p> <p>ワークショップ時に本公演の※パンフレットを見ていただけるように準備を早めて作成しており、その中にはワークショップで学んだ基本の「型」やマイムが復習できるように掲載していますので、ワークショップ後に体験した児童生徒に改めて見ておいてもらうようにアナウンスをお願いしています。</p> <p>※別添2参照</p>		
<p><b>ワークショップのねらい</b></p>	<p>芸術文化と言われると、少し身構えてしまう児童生徒も多いのが実際で、それ自体は芸術を認識している証拠でもあり、とても良いことなのですが、それだけではなかなか鑑賞しても楽しめるようになるころまで時間がかかってしまうことが起きてしまいます。</p> <p>ワークショップで、基本的なことを覚えて、ゲーム感覚で楽しみながら一緒に実施することで身構えてしまう距離感を取り除き、「興味」に変化させることが狙いです。</p> <p>また、学校側と話し合った上でとなりますが、出来る限りワークショップから本公演までの期間が空かないようにお願いしており、新しく芽生えた「興味」が前途のCDを活用してさらに膨らみ、早く観たいとなっているタイミングで本公演を体験鑑賞することでより効果が期待できると考えています。</p> <p>今後の児童生徒の成長の中で、文化芸術に対するファーストインスピレーションに「興味」の部分が大きくなっていくことも目的としています。</p>		
<p><b>その他ワークショップに関する特記事項等</b></p>	<p>実施内容にも記載のように、床に座ることや、体を動かします。</p> <p>その為、服装に関してスカートではなくパンツスタイルでの体験をお願いします。</p> <p>また、こちらのワークショップでは教職員の先生もぜひ一緒に参加して体験していただくことを推奨しています。</p> <p>その際に児童の変化を見ていただき、児童生徒の様子を本公演時までの準備のやり取りで教えていただくと、本公演での体験内容を児童生徒に合わせてアレンジすることも出来るため、協力をお願いしています。</p>		

本事業への申請理由

【公演団体名

谷桃子バレエ団

】

**①本事業に対する取り組み姿勢**

日本全国の、様々な環境で生活する児童生徒に、等しく舞台芸術に出会う機会となること。舞台芸術に関わるスタッフや出演者に直に接することで、いろいろな立場で技術を習得した専門家が集まって一つの作品を作っていることなどを実感して頂き、舞台芸術への興味を広げてもらうきっかけとなることを目標とし、体験できる人数、鑑賞人数(設営見学含む)を安全に充分に注意をしながら行っています。

また、舞台芸術を鑑賞することにより得られる感動や喜び、ハラハラする緊張感や物語の想像など、子どもたちの情操に働きかける公演となるよう心がけワークショップから一貫性のある内容で実施しています。

自ら劇場へ出かけて鑑賞するのみでは無く、舞台芸術に関わる仕事を一つの可能性として捉えてもらうことにより、新しい夢が生まれ、それがさらに舞台芸術の発展につながるよう考えています。

更に、生徒数が少ないなど開催校の状況によっては各地域の方々にも本公演の観賞にご参加頂けるよう促し、児童生徒と一緒に舞台芸術に触れて頂きながら、芸術文化の価値や重要性について広くご理解頂けるよう努めて参りたいと思います。

児童生徒のなかには、地域柄自ら劇場へ足を運ぶことはないんじゃないか?と考える人がいらっしゃるかもしれないと、成長された際にたとえ子どもの頃であったとしても‘バレエを観たことがある’と言える大切な思い出となるよう努めながら、バレエ団としても子どもたちの率直な反応を通して、人との繋がりを感じ、心を豊かにすることを目的として取り組み続けたいと考えております。

**②事業を効果的かつ円滑に実施するための工夫**

本事業の「ワークショップ」と「本公演」の2段階構成となる実施の特性を活かすためにも、ワークショップの参加者が本公演を体験鑑賞することで、より効果をもたらすことを各学校に丁寧に説明しています。実施の流れとしまして、

①WS1ヶ月前にワークショップの案内用紙の配布

②ワークショップ時にCD提供(音楽学習用)パンフレット配布(復習学習可能となる内容)

③本公演

という流れを組んでいます。

上記の説明を、担当校の決定時と、ワークショップの1ヶ月前にご案内させていただき、初めて本事業を実施する学校であってもワークショップまでに事前に行える打ち合わせを終えておくことで、本公演に向けて学校と団体が共に児童生徒への効果をイメージして取り組みやすいように準備しています。

また、学校から質問があった際にはe-mailと電話連絡のどちらでも対応できるようにしています。

本事業に対する  
取り組み姿勢、および  
効果的かつ円滑に実施  
するための工夫



リンク先	No.2	【公演団体名 谷桃子バレエ団】
項目内容		<p>※前日仕込みの「有」について、行程(クール)の初回公演実施校のみ、相談の上行っています。やむを得ない事情で前日仕込みが出来ない場合は「無」の対応も可能です。</p> <p>出演者リスト</p> <p>女性ダンサー</p> <p>1日原永美子 11黒木未来 21白井成奈 31渡邊桜子 41永倉凜  2馳 麻弥 12種井祥子 22大川実久 32鳥田紗希42丸本比奈子  3竹内菜那子 13森本悠香 23蓮池うい 33野田璃緒43巻田恵瑠  4山口緋奈子 14塚田七海 24手塚歩美 34丸太千恵 44奥山紗季子  5齊藤 耀 15荒川みなみ 25石川真悠 35森田真帆45齊藤綾乃  6前原愛里佳 16島 亜沙美 26島倉花奈 36奥山あかり46近藤璃李子  7永井裕美 17北浦兎依 27渡部 栞 37寺西優希  8星加梨那 18古澤可歩子 28加仁聖乃 38高谷麗美  9斉藤加津代 19篠塚真愛 29小沼悠季 39石森さくら  10浅野華子 20佐藤舞 30中川桃花 40梶原芽衣</p> <p>男性ダンサー</p> <p>1齊藤 拓 11土井翔也人  2中武啓吾 12池澤嘉政  3今井智也 13清水豊弘  4三木雄馬 14飯田 嵐  5檜山和久 15松尾力滝  6吉田邑那 16田淵玲緒奈  7市橋万樹 17昂師吏功  8田村幸弘 18北浦璃大  9菅沼寿一 19安田 幹  10服部 響 20森脇崇行</p> <p>本リストに記載のあるメンバーから選抜いたします。  ※令和6年度の新入団員によって変動する場合があります。</p>

